職 務 経 歴 書

サンプル③

令和○年○月○日

○○　○○（３１歳）

**《 略歴 》**

・工業高校卒業後、平成○年４月に○○工業株式会社（○○製造加工）に入社し、社内訓練において旋盤やＮＣの実習を受け金属加工の基礎技術を身に付けた。

・その後、切削加工を中心に、成形加工や接合加工などを含む金属加工技術全般を習得し、スキルの幅を広げることを目的として、勤務先で取り扱う製品加工技術をマスターするたびに転職（平成○年～令和○年に計○社）。その結果○○関係部品であれば、○○レベルで正確に加工できる高度なスキルを獲得した。

・前職では、切削加工の高い技術力を買われ、○○工場の技術指導主任として従事していた。

**《 職務経歴 》**

|  |  |
| --- | --- |
| 職　務 | 職務内容と主な保有技術 |
| １　○○○の切削加工 | 旋盤（計○年） | ○○旋盤を用いた○○加工 ・主に○○製品、○○部品などを担当 |
| NCマシン（計○年） | NCマシン（○○社製○○シリーズや○○社製○○型など）を用いた○○部品の○○加工一般・○○部品を○○まで加工するためのプログラミング技術あり・肉厚○ミリの○○（SUS000）を平行度幾何公差10ミクロン　　精度で加工可 |
| ２　○○○の成形加工　　　（計○年） | ○○による○○のプレス加工・○○については○○の成型が可能 |
| ３　○○○の接合加工　　　（計○年） | ○○によるアーク溶接　・○○の○○レベルの接合が可能 |

**《 取得資格等 》**

平成○年○月：機械加工技能士１級（普通旋盤作業）

平成○年○月：機械加工技能士１級（数値制御フライス盤作業）

平成○年○月：機械加工技能士１級（数値制御旋盤作業）

**《 仕事への姿勢 》**

・私は金属加工（特にNCマシンによる切削加工）の技術を究めたく、これまで新しい技術の習得を目的として○社を転職して参りました。

・技術の進歩は日進月歩でこれで終わりというものはないものと心得ており、これからも技を磨いていく姿勢にかわりはございませんが、念願の１級技能士資格も３つ取得することができ、今後は一つの職務に専心して、技術の幅広さよりも深さを追求していきたいと思うようになりました。

・そのような中で、○○の分野で金属部品加工のトップ水準の貴社が求人募集を出されたことを知り、是非私の長年培った技術でお役に立ちたいと考え、応募に至りました。採用いただければ貴社に骨を埋めるつもりで勤続し、困難な加工作業から新人の技術指導まで多岐にわたって業務を遂行させていただく所存です。